

# 小報もがみ 第0号

お久しぶりです、山崎香菜子です。今年の4月に育休が明け、1年4ヶ月ぶりに地域おこし協力隊に復帰しました。新型コロナウイルスで娘の入園が遅れ、思うように動けなかったため、ようやく本格始動となります。

年明けから山形新聞の日曜随想に記事を書かせていただいております、その中でもぼつりぼつりとつづやいておりますが、協力隊の任期終了後、住まいのある赤倉温泉に最上の魅力を発信する編集室を開くことを目指し、残りの1年ちよつとは編集の修行に当たりたいと思っています。

この「小報（しょうほう）もがみ」は、私があるのままの最上町を切り取ってお伝えするために制作することになりました。タイトルは、広域の情報である広報もがみに対して、小さな声を発信する意味で付けました。

この度のコロナは大変なことも多くありましたが、なんでもない日々の中にある大切なことや豊かさにとくさん気付くことができました。最上町で感染者がいなかったこと、自粛中も自然豊かなこの地でストレスなく過ごすことができ、改めてこの地に暮らして良かったと思っています。

身近にある豊かさをもっともっと知ることが出来たら、ここでの暮らしは更に楽しくなるはずです。ただ、豊かさだけではなく、課題もたくさんある

はずで、その解決方法も住んでいるみなさんと一緒に考えていくきっかけを作りたい。そういった意味で表面的なことではなく、様々な角度から「ありのまま」を伝えていきます。

特に固定したテーマは決めず、行きあたりばったりで気になったことや人、場所などを取材しながらテーマを見つけていく形で進めていく予定です。そこで最上町のみなさんにお願いががあります。

実は私は極度の人見知りです。人が好きな人見知りです。自分で立ち上げた企画なのに、知らない方に声をかける時は心臓が口から飛び出しそうなほど緊張します。どうか、道端で見かけた際、声をかけさせていただいた際などは、あたたかく受け入れてくださいましたら幸いです。

小報もがみを通じて、楽しみながらいまの最上を知り、これからの最上を考える小さなきっかけができるよう頑張ります！

余裕のある時は月2回、最低1回は発行してく予定です。もしよろしければ捨てずに保存してくださいと泣いて喜びます。

編集・最上町地域おこし協力隊 山崎香菜子

情報提供や山崎とお話したい方はご連絡ください

電話080-3256-1134

メール hayakawamiyage@gmail.com

